

令和6年度理事長杯競技特別規則

東京国際ゴルフ倶楽部

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本競技では次の規則を適用する。

1. 競技者は、ホールとホールの間とグリーン上やその近くでの練習ストロークをしてはならない。本条の違反は次のホールに2打罰を付加する。最終ホールでの違反は、そのホールに2打罰を付加する。ハーフターン時の練習は、練習グリーン以外禁止とする。(違反した場合、午後の最初のホールに2打罰)
2. コースの境界(OB)は白杭をもって標示する。特にNo. 1、No. 2、No. 7、No. 8、No. 15、No. 18のいずれも右側で白杭の区域を越えた球と、No. 3右側、No. 11左側の白杭の線を越えた球はOBとする。
また修理地は白線または青杭をもって標示する。
3. No. 12ホールは飛距離(キャリー)200ヤード以内のクラブを使用可とする。
4. 電磁カート道路の軌道は全幅をもってカート道路とみなし、球がこのカート道路上にある場合、あるいはスタンスがかかる場合は、ホールに近付かず球の止まっている箇所に最も近い地点を設定し、その地点から1クラブレンジ以内にドロップしなければならない。
本条の違反は2打罰を付加する。
5. 樹木の支柱、埋木、金網、給排水設備(U字溝を含む)は、規則第16条の1によって処置しうる動かせない障害物とする。但し、道路、通路の舗装していない側面はその限りではない。
6. 球が空中に張られた動力線やケーブル、電話線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない。本条の違反は2打罰を付加する。
7. 正当な理由がある場合を除き、プレー終了後、前行組との間隔を25分以上空けた場合は、その組全員に2打罰を付加する。

競技方法

1. 予選・決勝通算54ホールのアンダーハンディキャップ競技とする。
2. 第一次予選は18ホールストロークプレー、予選通過は上位60位タイまでとする。
3. 第二次予選は18ホールストロークプレー、予選通過は上位30位タイまでとする。
4. 決勝は18ホールストロークプレーとする。
5. 1位タイの場合はNo. 1ホールからのサドンデスによるプレーオフとする。
2位～5位タイの場合は年長順とする。

サドンデス時のHDCP表

HDCP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
3/4	1	2	2	3	4	5	5	6	7	8	8	9
HDCP	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
3/4	10	11	11	14	15	16	17	17	18	19	20	20

6. 第一次予選はレギュラーティを使用し、第二次予選および決勝はバックティを使用する。

注意事項

1. スタート時刻20分前にフロントにて受付を済ませ、5分前に必ず所定のティグランドに到着して下さい。
2. プレーは常に遅延しないようにして下さい。
3. パットは全員の球がそのグリーンにオンしたら開始して下さい。
4. パー3ホールに於いて後続組を打たせるか否かはキャディの指示に従って下さい。
5. 表彰式不在によって入賞資格停止処分中の方は、競技参加資格を有するが、クオリファイの資格は無いものとする。
6. 表彰式にご参加の際は、上着を着用願います。
7. 規則変更があった場合は当日掲示します。